

# 令和7年度大分県高等学校新人大会サッカー競技実施要項

## 【女子の部】

1. 主 催 大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会
2. 日 時 令和8年 2月 1日(日) 10:00~ 決 勝
3. 会 場 大分スポーツ公園サッカー場 (Aコート)
4. 競技規則
  - (1) 令和7年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - (2) 選手の交替は、最大9名までの交代要員を主審に通告しておき、その中より5名まで主審の許可を得て、交代することができる。試合を通して交代回数は3回以内(複数人数交代可)とする。延長戦は、1名と1回の交代回数が追加される。ハーフタイム・延長戦前・延長戦前後半入れ替わりのインターバルは、カウントしない。
  - (3) 退場を命じられた選手は、次の1試合の出場を自動的に停止する。以後については、大会の規律委員会で決定する。
  - (4) 警告の累積を行う。本大会で2度警告を受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
  - (5) ユニホームについて
    - ア) シャツの前・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号についてはつけることが望ましい。(尚、番号は1番から20番までの通し番号とする。)副のユニホームについても同様とする。
    - イ) 正副2着を試合会場に携行すること。(FP・GKでシャツ・ショーツ・ソックス共に、各4色が必要になります。)
    - ウ) 審判と同一色(黒)または類似色(紺)のシャツを用いることは出来ない。
    - エ) 縞のユニホームには、30cm四方の台地に背番号を、10cm四方の台地に胸番号をつけること。
  - (6) 脳震盪については、自チームに脳震盪があった場合は、両チームに1の交代が認められる。また、相手チームにも脳震盪があった場合も両チームに1枠の交代が認められる。(各チーム最大1名のみのためこれ以上の追加はみとめられない。)脳震盪枠は別枠のため交代回数に入れないと、脳震盪枠と同時に複数名交代する場合は、1回とカウントするため3回までとなる。(延長戦になった場合は4回)再入場は認めない。
  - (7) チーム(ゲーム)キャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。
5. 競技方法
  - (1) 参加チームによるトーナメント方式により、優勝を決定する。
  - (2) 試合時間は、70分とする。勝敗が決しない場合は20分の延長を行い、なお決しない場合は、PK戦により決定する。
6. 参加資格
  - (1) 令和7年度大分県高等学校新人大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
  - (2) 令和7年度(公財)日本サッカー協会、及び(一社)大分県サッカー協会に加盟登録を完了した者とする。
7. 参加制限
  - (1) チーム編成は、引率教員1名・監督1名・コーチ1名・選手20名の計23名とする。
  - (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうちで、試合の出場できるのは、2名以内とする。外国籍の選手は、参加申し込みに明記のこと。
  - (3) 転校を伴わなくて他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、移籍後6ヶ月間は参加できない。

8. 参加者負担金 選手（補欠を含むエントリー）1人につき 加盟校600円・非加盟校1000円  
大会当日会場で納入のこと。

9. 参加申込 (1) 申込期限 令和7年12月19日（金）必着  
(2) 申込方法 申込書は、ホームページから入手し、下記により期限内に申込む。  
ア. 様式により作成し、各1部印刷・捺印し下記宛に郵送する。  
イ. 校長の承認を得た申込書データはメールでも送信する。  
molten\_size5@yahoo.co.jp (メール受付：12月19日 [金] 正午必着)  
(3) 申込先 〒870-0838 大分市桜ヶ丘7番8号  
楊志館高等学校内 副専門委員長 柳井 雅貴 あて

※ 大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること

10. 出場権の取得 本大会の1位に、九州高等学校新人大会（2/14～16宮崎県）の出場資格を与える。（開会式2/13）

11. 諸会議 (1) 第2回専門委員会 令和7年12月22日（月）10時～  
大分鶴崎高等学校 セミナーhaus  
(2) 組合せ抽選は、委員会で抽選基準に基づいて行う。

12. 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。  
(2) 競技中の傷病など緊急時の対策については、救急体制に従って行動すること。  
(3) 今大会に関わる選手・顧問及び大会役員は試合2週間前からの行動記録をとり、行動履歴書に記入して、来場者体調記録表・参加同意書とともに当日本部に提出すること。

13. その他 (1) 出場チームは、必ず当該校の引率教員によって引率され、選手のすべての行動に対して、引率教員が責任を負うものとする。  
(2) 試合開始70分前にマネージャーミーティングを実施し、その際ユニホームのチェックを受け、メンバー表を提出すること。  
(3) 試合球（人工皮革で検定5号球）は、各校持ち寄りとする。  
(4) メンバー登録等で著しく不正のあった場合は、没収試合とする。  
(5) 競技中の疾病・傷病などは大会本部で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参のこと。  
(6) 各競技会場には迷惑をかけないよう十分注意し、使用後や帰途の際には必ず後片付けを行うこと。  
(7) 競技会場には、役員・選手用テントを設営するが、保護者等関係者以外の立ち入りは禁止する。  
(8) 競技会場のベンチは、組み合わせ番号の若い方を、本部席からグラウンドを見て左側ベンチとする。  
(9) 競技中の傷病など緊急時の対策については、救急体制に従って行動すること。  
(10) 感染症の対策については、学校活動に参加できていない生徒の参加はさせない。  
(11) 参加申込書を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては「大分県高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関する取り扱い規程」のとおり対応すること。競技中の傷病など緊急時の対策については、救急体制に従って行動すること。